

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に地域の方や家族の参加が少ない。コロナ感染対策(マスク着用、検温、手指消毒、ワクチン摂取確認)を実施していても、感染の不安が大きくご家族に参加の呼び掛け出来ていない。	継続し感染対策を行い、オンラインでの会議参加の体制を整備し、家族の方、地域の方にオンラインでの会議への参加について周知を行い参加を呼びかける。	地域の町づくり協議会には参加できているので、ホームでの活動状況をひろめオンラインでの会議参加できることなどを周知行う。ご家族に対しても、感染対策を周知し参加を呼び掛ける。	6ヶ月
2	2	コロナ禍に於いて、入居者が外部の方と接触する機会が無く、地域の方との交流の場のへの外出等できていない。	感染症対策を行い、買い物や外出が以前のように実施出来るようになる。	基本的な感染症対策をとり、ご家族に外出についての意向を確認し、近隣の公民館やスーパー等への外出を再開したい。	6か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。